

国語プリント No. ( )

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

## 実践！敬語塾(その3) 謙譲語

### §3 謙譲語

「謙譲語」は動作の受け手への敬意を表している。だから自分が動作の主体になる場合によく使う。逆に受け手になる場合には使ってはならない。

問、次の場面での会話を作成しなさい。

お客さんに電話したと思ったら、番号間違いだった場合の謝罪の言葉。

取引先の会社に8月20日に訪問してもいいかどうか聞く言葉。

おいしいのでお菓子をもう一つもらってもいいかと尋ねる言葉。

問、次の不適切な会話を敬語を使って直しなさい。

「その件を私は知りません。」

「あちらの窓口で伺ってください。」

「そちらにたくさんあるプリントをお分けしていただけませんか？」